

**愛知県離島振興計画に係る
県・市町等の取組実績
(2023年度実施)**

2024年10月



表の見方

1 交通通信の確保 ……①

(1) 離島航路・陸上交通・島内交通の維持確保・利便性の向上 ……②

○離島航路は、住民の生活に必要不可欠であるとともに、観光や物流など、愛知三島の振興の基盤であることから、安全・安定的な輸送の確保、鉄道及びバスとの接続を考慮した運航ダイヤの編成、渡船場等のバリアフリー化、新しい船の活用等により利便性・快適性の向上 ……③

対象地域	事業概要	実施主体
④	⑤	⑥

①、②、③：愛知県離島振興計画における「IV 施策の内容」

④対象地域

3 島：佐久島、日間賀島、篠島の全てで実施

各島名：各島における個別の取組

その他：離島だけでなく、本土側または県内全域等を対象とした取組。

※なお、全県を対象とした取組のうち、離島での実績を個別に記載可能なものについては、各島名を記載。

⑤事業概要

該当する事業の内容

⑥実施主体

県：県が実施した取組

市町等：各市町やその他団体等が実施した取組

1 交通通信の確保

(1) 離島航路・陸上交通・島内交通の維持確保・利便性の向上

○離島航路は、住民の生活に必要な不可欠であるとともに、観光や物流など、愛知三島の振興の基盤であることから、安全・安定的な輸送の確保、鉄道及びバスとの接続を考慮した運航ダイヤの編成、渡船場等のバリアフリー化、新しい船の活用等により利便性・快適性の向上に努める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	佐久島行船のりばと西尾駅を結ぶ名鉄東部交通バス一色線について、路線維持確保のための補助金を交付しました。	市町等

○離島航路事業は、天候や燃料費の変動等により運航収益に大きな影響を受けることから、財政的な支援等により経営の安定化を図る。また、島内事業者等が運送等で使用する海上輸送に係る費用について、適切な支援策を講ずることに努める。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	定期航路事業者に対し、燃油価格の上昇分を支援する定期航路事業者燃油価格高騰対策支援金を交付しました。	県
佐久島	西尾市一色港の佐久島行船のりばから佐久島への渡船を運航しました。	市町等

○新型輸送サービス（グリーンスローモビリティ、超小型モビリティ、自動運転等）の活用により、住民や観光客の利便性向上など地域の課題解決が期待できることから、実証実験の実施等、地域の実情に即した新型輸送サービスの活用に向けた取組を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	高齢化が進む島内の移動やレンタル自転車利用のオーバーツーリズムの問題を解決するためグリーンスローモビリティの実証実験走行を実施しました。また、観光客向けに観光案内付きでの走行実験を行いました。	市町等
日間賀島	1日13便、小学生以上1乗車100円で、西港を起点として島内4.6kmの路線を運行しました。（「ぐるりーバス」） 利用者数：観光客等8,601人	市町等

○島内交通の安全及び利便性の向上を図るため、バリアフリー化及び道路改良等の整備を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	西尾市が実施する市道佐久島38号線整備に対する補助を実施しました。（市町村土木補助事業費補助金）	県
佐久島	市道佐久島38号線整備のため、物件等調査業務、用地買収、補償を実施しました。	市町等

(2) 情報通信基盤の維持

○愛知三島に整備されている光回線をより一層活用するため、学校教育や生涯学習の機会を捉えて情報機器操作能力の向上を図るとともに、テレワークやワーケーションの誘致などにより、新たな利用者の増加を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	ワーケーション等が実施できる宿泊施設等の実態調査を行うとともに、企業を対象としたワーケーション及び学生を対象としたスタディケーションのモニターツアーを実施しました。 （「あいちの離島ワーケーション等推進事業」）	県
佐久島	遊休農地の有効利用として宿泊滞在型農業体験施設「佐久島クラインガルテン」を運営しました。個人利用に加え、法人用の貸出を開始し、ワーケーションによる利用促進を実施しました。	市町等

2 産業の振興

(1) 水産業・農業・商業等

○合併処理浄化槽の設置等による排水対策により水質改善がなされてきているものの、漁業生産に必要な栄養塩の不足による漁業への悪影響も指摘されていることから、水質の保全と「豊かな海」の両立に向け、漁業生産の回復に必要な栄養塩濃度の算定やその確保を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	これまでの排水規制により水質は改善されている一方で、漁業生産に必要な栄養塩不足によるノリやアサリへの影響が指摘されていることから、「水質保全と『豊かな海』の両立に向けた社会実験」の結果を検証するとともに、漁業生産に必要な栄養塩管理のあり方を検討するため、愛知県栄養塩管理検討会議を開催しました。	県

○稚魚の放流により漁場環境や生態系の保全を行うとともに、魚種毎の資源状況調査の強化による資源管理型漁業や栽培漁業を推進し、水産資源の増大及び持続的な有効利用を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	西三河漁協がアサリ、ナマコ、アワビの種子放流を実施しました。	市町等
日間賀島・篠島	年々減少する水産資源の維持増大及び漁業経営の安定を図るため、漁協が実施するアワビ放流事業に対し、事業費の一部を補助しました。	市町等

○漁業活動に欠かせない漁港施設や水産関連施設の整備・拡充に加えて、過去に整備した施設の予防保全型の維持管理を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	西尾市が実施する佐久島漁港の整備（係留施設の機能保全工事）に対する補助を実施しました。（離島広域漁港整備事業費補助金）	県
日間賀島	南知多町が実施する日間賀漁港の整備（機能保全計画見直し）に対し、補助を実施しました。（離島広域漁港整備事業費補助金）	県

日間賀島	南知多町が行う土木事業（野積場用地舗装）の実施に要する経費に対し、補助を実施しました。（市町村土木事業費補助金）	県
篠島	効率的で効果的な漁港施設の更新を図るため、機能保全計画に基づく漁港施設の保全工事を行いました。	県
篠島	大規模地震の発生危険地域や過去に津波被害が発生した地域において、漁港施設の機能診断や安全確保がなされていない施設への機能強化を行いました。	県
篠島	水産物供給体制の確保及び漁港の環境並びに防災機能の向上を図るため、漁港施設の整備を実施しました。	県
篠島	台風2号により泊地に流木等が漂着し船舶の発着ができなくなった篠島漁港において、漂着物の集積・撤去・処分等の復旧を早期に図る事業を実施しました。	県
日間賀島	台風2号により泊地に流木等が漂着し船舶の発着ができなくなった日間賀漁港において、漂着物の集積・撤去・処分等の復旧を早期に図る事業を実施しました。	市町等
佐久島	漁港施設機能保全計画に基づき、漁港施設（物揚場）の補修工事を施工しました。また、漁港施設の点検を実施しました。	市町等
日間賀島	漁港施設機能保全計画に基づき、漁港施設の補修工事を施工しました。	市町等

○水産資源管理や養殖漁場管理の省力化・最適化を図るスマート水産業や、水産資源の変動に対応する新たな資源や養殖対象種の増養殖技術の開発を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
篠島	篠島漁協が実施するのり食害防除資材の整備に対する補助を実施しました。（のり養殖食害防止対策事業費補助金）	県

○カキなどの新しい養殖技術の導入や水産資源管理の取組に対する収入安定対策を推進するとともに、制度資金の充実により継続的な設備投資を支援することで、安定的に水産業を営む経営体の育成を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島・篠島	漁業者に対し長期かつ低利施設資金等の融通を円滑にし、その経営近代化を図るため、漁業近代化資金の利子補給を実施しました。	市町等

○佐久島では、2012年に開園した宿泊滞在型農業体験施設（クラインガルテン）を生かした農業収穫体験等を実施するとともに、テレワークやサテライトオフィスへの利用等、新たな形態での利用を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	「あいちの離島ワーケーション等促進事業」において、「佐久島クラインガルテン」をワーク実施施設とした実証実験を実施しました。	県
佐久島	遊休農地の有効利用として宿泊滞在型農業体験施設「佐久島クラインガルテン」を運営しました。個人利用に加え、法人用の貸出を開始し、ワーケーションによる利用促進を実施しました。（再掲）	市町等

○既存産業の高付加価値化や愛知三島の特産品のブランド化を推進するとともに、インターネットを活用した情報発信を強化することで、新たな販路の拡大による需要の拡大等を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	県産水産物の知名度向上を図るため、SNS、雑誌、各種行事等で県産水産物のPRを行ったほか、授業で水産業について学ぶ機会のある県内全ての小学5年生を対象に、教材として「水産業のパンフレット」と「下敷き」を配布しました。	県
3島	県民に対する県産農林水産物の利用拡大を目的とする「いいともあいち運動」を推進しました。また、いいともあいちフェアや、あいちの農林水産フェア等において、愛知の離島の水産物をPRしました。	県
佐久島	昔から栽培しているサツマイモをブランド化し、特産品となる芋焼酎を販売しました。	市町等

(2) その他

○都市部企業と地元事業者等の交流による新たなイノベーションの創出や、地域の課題解決につなげることを目的として、既存の施設や空き家等を活用したワーケーション等のあり方について実証事業を行い、愛知三島の特性を生かしたテレワークやワーケーションを促進する

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	ウィズ・アフターコロナ時代の新たなライフスタイルとして注目される「ワーケーション」の実証事業として、企業を対象としたワーケーション及び学生を対象としたスタディケーションのモニターツアーを実施するとともに、SNS等を活用し、名古屋圏を中心に、ワーケーションの候補地としての魅力を伝えるプロモーションを実施しました。	県

3 就業の促進

○新たな地域の特産品開発やブランド化、販売ルートの開拓等の支援、情報発信等の取組により産業を活性化させ、雇用の創出を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	県産水産物の知名度向上を図るため、SNS、雑誌、各種行事等で県産水産物のPRを行ったほか、授業で水産業について学ぶ機会のある県内全ての小学5年生を対象に、教材として「水産業のパンフレット」と「下敷き」を配布しました。（再掲）	県
3島	県民に対する県産農林水産物の利用拡大を目的とする「いいともあいち運動」を推進しました。 また、いいともあいちフェアや、あいちの農林水産フェア等において、愛知の離島の水産物をPRしました。（再掲）	県

○漁業就業者確保育成センターにおける就業希望者への相談対応や、体験研修の実施、漁業者の学習や交流などの活動支援により、次世代の漁村のリーダーとなる漁業士の育成を推進し、新規漁業就業者の確保・育成を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	水産試験場内に設置されている愛知県漁業就業者確保育成センターにおいて、就業希望等の相談対応や体験研修を行いました。	県
日間賀島	新規漁業就業者への家賃補助を実施しました。	市町等

○高齢者がその意欲や健康状態等に応じて、これまで培ってきた知識や経験を生かしながら就労や地域活動などの様々な場面で活躍していくことが期待されることから、シルバー人材センターにおける就業機会の確保を支援するとともに、再就職や起業に向けた支援など、高齢者にとっても働きやすい環境づくりを進める。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	県内全域でシルバー人材センター事業を展開する連合会に対し補助を実施しました。	県
その他	多様な働き方を希望する高年齢者と企業との出会いの場を提供することにより、高年齢者の社会参加を支援するため、就職相談会を開催しました。 （計6回開催、参加企業70社、参加者306名）	県
その他	県内で求職活動をしている中高年齢者を対象として、早期就職に繋げる為、就職活動を効果的に行うためのノウハウの習得を目指すセミナーを開催しました。 （計10回開催、参加者209人）	県

4 生活環境の整備

○生活排水に含まれる有機物や窒素・りんなどの栄養塩類は、生命の営みに欠かせない栄養分であるが、大量になればプランクトンが異常増殖して赤潮や苦潮を発生させ、沿岸域におけるアサリ等の魚介類の減少といった漁業への影響を及ぼすことから、引き続き漁業集落排水処理施設の維持及び集合処理施設又は合併処理浄化槽の設置を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	漁業集落排水施設の補修及び機器改修 南知多町が実施する漁業集落排水施設の修繕及び機器改修に対する補助を実施しました。（漁業集落環境整備事業費補助金）	県
篠島	浄化槽設置補助を行う市町村に対して補助を実施しました。	県
日間賀島	漁業集落排水施設の長寿命化対策として、設備機器等の整備・補修を実施しました。	市町等

○環境に配慮した商品の使用や資源ごみの分別収集を積極的に行い、環境負荷の少ない循環型社会づくりを推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	月に1回、可燃ごみ、不燃ごみ、資源物、粗大ごみを船舶にて運搬し、本土へ搬出して処理をしました。	市町等
佐久島	島内には東西地区に生ごみ処理機を設置し、島民の家庭から出る生ごみを処理している。令和4年度に東地区の生ごみ処理機が経年劣化により故障したため、生ごみ処理機の更新を行いました。	市町等
日間賀島 ・篠島	月2回の資源ごみ分別収集の他、年4回廃油回収を実施し、環境負荷の少ない循環型社会づくり推進に努めました。	市町等

5 医療の確保

○へき地診療所の運営や設備・施設整備に対する補助、医師の確保など、へき地医療拠点病院と連携しながら、離島のへき地保健医療対策を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島 ・篠島	自治体又は公的団体の開設する診療所の安定的な医療を確保するため、赤字のへき地診療所に対して運営費を補助しました。	県
佐久島	自治体又は公的団体の開設するへき地診療所の設備の整備に要する経費に対して補助を実施しました。 (2023年度は西尾市佐久島診療所へのみ補助)	県
佐久島	佐久島診療所を管理運営し、愛知県から自治医科大学卒業医師の派遣を受け、佐久島地区住民の健康保持に必要な医療を提供しました。	市町等
日間賀島	島内にある個人開設の診療所に対し、離島診療所運営費補助金を交付しました。	市町等

篠島	厚生連知多厚生病院附属篠島診療所に対し、離島診療所運営費補助金を交付しました。	市町等
----	---	-----

○救急患者が利用する海上タクシー等による輸送費に対して助成し、家族の負担を軽減するとともに、ドクターヘリ、防災ヘリの活用により搬送時間の短縮等、救急医療の充実を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	ドクターヘリの2機目の配備及び運航に対する財政支援を行ったほか、救急医療情報システムの運営を行いました。	県
その他	防災ヘリコプターの名古屋市への運航委託により、2機種3機体制での運用を実施しました。	県
佐久島	救急傷病者の輸送経費を予算計上し、海上タクシー等による輸送費を公費負担しました。また、平成28年度から佐久島分遣所が発足し、消防職員の早期の傷病者接触やドクターヘリ等の早期活用により救急医療の充実を図りました。	市町等

○産婦人科医がいないことから、周産期医療ネットワークの充実強化を図るとともに、妊婦の健康診査や出産のための医療機関への受診にかかる交通費補助など、妊娠中から出産後までの継続した支援体制の整備を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	佐久島に住所を有する妊婦が、妊婦健診等の受診及び出産のために自宅（佐久島）から医療機関への異動に要した交通費の一部を助成しました。また、佐久島に住所を有する妊婦から妊娠の届出があった場合にチラシを配布し周知しました。	市町等

6 感染症対策の充実

○新たな大規模感染症へのリスク対応については、国、関係機関等と緊密に連携して、危機管理マニュアルの策定・見直しや研究及び訓練による危機管理意識・能力の育成向上、危機発生の原因究明や再発防止策の検討・実施など、リスクに応じた危機管理体制の充実に取り組む。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	新たな感染症の発生及びまん延に備えるため、病床、外来医療及び医療人材並びに感染症対策物資の確保の強化、情報基盤の整備等の措置を講ずるため、県内の医療機関等と、医療措置協定の締結に関する取組を開始しました。	県
その他	BCPセミナーや県政お届け講座の開催等によるBCPの普及・啓発活動を実施しました。（感染発生段階ごとの対応方針検討の考え方や職場別の感染症予防策を掲載した「新型コロナウイルス感染症対策あいちBCPモデル」の内容も含む）	県

○生活の面では、感染症に対する正しい知識の普及啓発を通じ、1人1人が感染症の予防及び蔓延防止に取り組む体制づくりを進める。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	新型コロナウイルス感染症をはじめ、県内における感染症の発生状況をホームページで公表したほか、季節性インフルエンザについて、県内の感染状況をもとにインフルエンザ警報を発令しました。	県

その他	県ホームページに愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイトを設置し、換気や手洗い、手指消毒、マスクの効果的な場面での着用等の基本的な感染防止対策を周知しました。	県
-----	---	---

○未知なる感染症の流行に際しては、その特徴や規模、地域の特性などに応じ、医療・福祉関係者や専門家、国や近隣県等の関係機関・諸団体と緊密に連携・協力し、住民生活及び地域経済に及ぼす影響を最小化できるよう、平時から体制づくりを進める。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	新たな感染症の発生及びまん延に備えるため、病床、外来医療及び医療人材並びに感染症対策物資の確保の強化、情報基盤の整備等の措置を講ずるため、県内の医療機関等と、医療措置協定の締結に関する取組を開始しました。（再掲）	県

7 介護サービス等の確保

○健康寿命の延伸を図るため、健康教育講座の開催や健康情報ポータルサイト「あいち健康ナビ」による情報提供を実施するとともに、地域における介護予防事業に対応できるリハビリテーション専門職の育成や、介護予防・自立支援に関する専門的な知識を有するアドバイザーの派遣など、市町の取組を支援する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	医師会等が開催するセミナーや、健康に関するコラムなどの健康情報を掲載するポータルサイト「あいち健康ナビ」を通じて、健康に関する情報提供を実施しました。	県
佐久島	佐久島いきいきサービスにてリハビリテーション専門職による健康教育を開催しました。また、希望者に対し、要支援個別訪問アセスメントによる訪問を実施しました。	市町等

○高齢者の孤立を防ぎ、医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	佐久島診療所医師、看護師、いきいきサービス職員、ヘルパー、訪問リハ、消防、民生委員など関係者が連携し、島民の個別の健康課題や地域課題を共有し検討する佐久島情報交換会を地域包括支援センターが開催しました。（年4回）	市町等
日間賀島・篠島	住民の自主グループによる体操やサロンの運営を地域包括支援センターが支援するとともに、理学療法士や保健師等による運動指導や健康教育を実施しました。また、町職員によるひとり暮らし高齢者の見守り訪問を実施しました。	市町等

○介護サービスを担う人材の育成・確保のため、専用ポータルサイトによる情報発信や、教育の場における介護体験の実施などにより、介護職に対する理解を促進するとともにその魅力を広く発信する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	介護職に対する理解の促進及び魅力を発信するため、専用ポータルサイト「介護の魅力ネット・あいち」による情報発信を行うとともに、愛知県内の高校生に介護福祉施設で実務を体験してもらう「介護教室」を行うなどの取組を実施しました。	県

8 高齢者福祉等の増進

○高齢者の方が自ら要介護状態又は要支援状態になることの予防に努めることができるよう、自主的・継続的に介護予防活動に取り組むことができる「通いの場」を充実していくことで、健康寿命の延伸と介護予防の推進を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	閉じこもりや要介護状態になることを予防するために、送迎付きで、健康チェック・体操・レクリエーション等を行う「いきいきサービス」を週2回開催しました。また、地域包括支援センター主催で年2回健康相談会を開催しました。	市町等
日間賀島 ・篠島	デイサービスでの介護予防事業や、高齢者の自主グループによる通いの場への体操指導を実施したほか、サロン活動に係る運営費を補助しました。	市町等

○障害のある人が社会で活躍し、地域で安定的かつ継続的に自立した生活が送れるよう、障害のある人やその家族からの相談対応など障害者就業・生活支援センターにおける支援の充実等、就労支援の充実を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	障害のある人の職業生活における自立を図るために就業及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害のある人に対して、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、必要な指導、助言その他の支援を行いました。 (佐久島は西三河南部西圏域、日間賀島・篠島は知多半島圏域に該当)	県

○妊娠期から子育て期に至る保護者の様々なニーズに対して、切れ目なく総合的な相談支援が提供できるよう、研修の実施等により子育て世代包括支援センターの充実・強化を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	日間賀島観光協会では、自閉症児らの生活支援及び一般の人向けのメンタルヘルスを増進するプログラムを実施しました。 (人とイルカとのふれあい事業)	市町等
日間賀島 ・篠島	母親の子育てに関する不安を解消するために、子育て支援センター「ちびっこひろば」をコミュニケーションの場として提供しました。	市町等

○県のポータルサイトにおける子育て支援情報の提供により、子育て家庭の情報収集に関する利便性の向上を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	市町村の子育て情報や遊び場検索、イベント情報を掲載した愛知県の子育てポータルサイト「あいちはぐみんネット」を運営し、子育て家庭の情報収集に関する利便性の向上を図りました。	県

○佐久島には市立保育施設（認可外）、日間賀島には町立保育所、篠島には私立保育所が設置されており、引き続き子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう環境整備を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	町立保育所において、ガス回転釜や厨房水栓の修理を実施しました。	市町等
篠島	篠島に設置されている私立保育所が実施した改修工事のうち、エアコン取替工事に対し、民間保育所運営費（管理費）補助金を交付しました。	市町等

9 教育及び文化の振興

(1) 教育の振興

○誰もが個別に最適化された学びにアクセスできるよう、ICTによる個々の児童生徒の学習状況や心身の状況の一元的な把握、障害のある児童生徒や経済的支援が必要な児童生徒、不登校児童生徒、特異な資質・能力をもつ児童生徒等への支援、離島の地理的な条件に左右されないICTの活用等、教育におけるICTの活用を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	西尾市の計画のもと、1人1台タブレット端末の整備や学校におけるインターネット環境の整備など、市内の他の小中学校と同様の環境を整備し、ICTの活用を行いました。	市町等
日間賀島	国のGIGAスクール構想により、令和3年度より町内の中学生に対し、1人1台タブレット端末を整備し、ICTの活用を行いました。 なお、令和5年度に日間賀中学校と統合した南知多中学校では、毎日タブレットの持ち帰りをしており、日間賀島地区生徒は悪天候による渡船の欠航時においても、自宅でオンライン授業を受けられる体制を整えました。	市町等
篠島	国のGIGAスクール構想により、令和3年度より町内の中学生に対し、1人1台タブレット端末を整備し、ICTの活用を行いました。	市町等

○小中学校では、GIGAスクール構想に基づき、一人一台端末環境の維持を図ることや情報通信技術支援員（ICT支援員）等の人的配置など、ICTを活用した学びの環境の充実を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	前年度に引き続き、1人1台端末環境を維持し、情報通信技術支援員（ICT支援員）も適切に配置しました。	市町等
日間賀島・篠島	町内小中学校に情報教育アドバイザー（ICT支援員）を配置しており、離島の学校についても教職員のサポートや児童のタブレット端末の操作指導などのために定期的に来校し、ICT全般を担いました。	市町等

○人口減少地域における教育の充実を図るため、児童生徒が減少する地域の小規模校に対し、国の「小学校複式学級編制基準」を上回る県基準を継続する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	小学校の複式学級編制基準について、国が定めた基準（16名、1年生を含む場合は8名）を上回る基準（14名、1年生を含む場合は7名）を継続することで、複式学級を解消しました。	県
佐久島	県基準のもと、欠員なく教職員を配置しました。なお、免許教科外担任解消のための非常勤講師の任用も行いました。	市町等
日間賀島・篠島	県基準での教員の配置を継続しました。	市町等

○日間賀島及び篠島においては、施設の再配置や長寿命化を踏まえ、老朽化の著しい校舎、体育館など必要な改修を検討するとともに、篠島小学校東山校舎の取壊しや2022年度末で閉校する日間賀中学校の跡地利用の検討を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	施設の再配置や長寿命化を踏まえ、老朽化の著しい校舎、体育館など必要な改修を検討するとともに、旧日間賀中学校の跡地利用の方向性を検討しました。	市町等
篠島	施設の再配置や長寿命化を踏まえ、老朽化の著しい校舎、体育館など必要な改修を検討するとともに、篠島小学校東山校舎の取壊しを検討しました。	市町等

○高等学校等への通学に離島航路を使用することが必要であることから、輸送量及び定時運航を確保するとともに、通学者の費用負担の軽減を図るための必要な措置を講じるよう努める。また、南知多町においては、中学校再編により本土の南知多中学校に通学することとなることから、通学者の費用負担の軽減を図るための必要な措置を講じるよう努める。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	日間賀島から南知多中学校へ通学する中学生に対し、国の「へき地児童生徒援助費補助金」を活用し、海上交通費及びバス通学費を補助しました。	市町等
日間賀島・篠島	島外の高等学校へ進学する高校生に対し、通学や居住費を補助することにより通学条件の格差是正と就学機械の拡大に努めています。（離島高校生修学支援費補助金）	市町等

○小・中学校の体験学習の受入れによる住民との交流や校区外からの児童・生徒を受け入れる小規模特認校制度（しおかぜ通学）等、豊かな自然環境、特色を生かした教育環境の整備を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島・篠島	ふるさと 出会いの創造推進事業として、ふるさとを愛する心と態度を育むために、地域や県内の教育資源（人・もの・こと）を生かして、地域の実情に合わせた学習活動や体験活動をする経費を補助しました。	県

佐久島	豊かな自然環境の中、人と触れ合いながら勉強でき、一人ひとりに合った指導ができる義務教育佐久島しおさい学校を運営し、また、島民の理解と支援のもと小規模特認制度「しおかぜ通学」として、島外からの生徒を受け入れました。	市町等
日間賀島	郷土を誇りに思う気持ちを育み、島のためにできることを行うため、児童が日間賀サミットなどを実施しました。	市町等
篠島	郷土を誇りに思う気持ちを育み、島のためにできることを行うため、児童が継続的な浜の清掃活動、郷土料理などを実施しました。	市町等

(2) 生涯学習の推進

○「学びネットあいち」を活用し、生涯にわたって能動的に学び続けられる環境づくりを進める。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	愛知県の生涯学習ポータルサイト「学びネットあいち」において、生涯学習に係る講座・イベント情報や動画などの学習教材を提供しました。	県

(3) 文化の振興

○愛知三島独自の伝統行事や文化遺産等を将来にわたって継承するため、自然、歴史、文化を生かした体験学習などを通じて担い手の育成を図るとともに、文化財の修理・記録保存・活用を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	古墳時代の製塩遺跡である掛梨遺跡の発掘調査を実施した結果、多数の製塩土器が出土しおおよその遺跡の範囲を確認することができました。	市町等
佐久島	昔から存在するレンガ造りの祀や、アーティスト、県内の大学で建築を学んだ学生が制作した祀など様々な佐久島弘法を巡るスタンプラリーを実施しました。（「佐久島八十八ヶ所を巡る「佐久島弘法巡り」」）	市町等
日間賀島	日間賀島観光協会では、子供たちがコミュニケーションの大切さ、自然を大事にする気持ちを養うことを目的として、イルカの世話の手伝いや島内の清掃活動を実施しました。（ひまかドルフィンキッズ）	市町等
篠島	篠島観光協会が、来島者や島民に篠島の景観の美しさを感じ、健康づくりや島の文化の再認識に繋げるため整備した「島弘法」を活用し、PRを実施しました。	市町等

○展示施設の充実を図るとともに、県内外に情報発信を行い、多くの方が愛知三島の伝統芸能や文化遺産等に触れ合える機会を増やす取組を進め、観光促進や住民との交流により地域活性化を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	島を美しくつくる会のいにしえ分科会が中心となり、佐久島太鼓保存会を含む6チームによる和太鼓演奏の競演イベント「佐久島太鼓フェスティバル」を実施しました。	市町等
日間賀島	日間賀島東港近くの高台にある「恋人ブランコ」を島を代表する場として提供しました。	市町等
篠島	篠島観光協会では、渥美半島から伊勢湾を一望できる展望台と愛の鐘を観光スポットとしてPRしました。	市町等
篠島	篠島観光協会では、名古屋城築城の際に求めた石について、渡船施設前の広場に矢穴の残った残石と案内看板を展示するとともに、碎石地跡では見学できる場を提供しました。	市町等
篠島	篠島は伊勢神宮と深い繋がりがあるため、1月の正月祭礼・大名行列、10月のおんべ鯛奉納祭、7月の祇園祭・野島祭の3つの祭礼を中心に、神々に愛される歴史豊かな篠島を発信するために篠島観光協会が「篠島祭礼MAP」を活用しPRしました。	市町等

10 観光の開発

○インターネット等を活用した効果的な情報発信、ボランティアガイドの育成、観光案内所の充実、観光案内看板の設置等により、親切で分かりやすい観光情報の発信に努めるとともに、施設のバリアフリー化を推進し、観光客が旅行しやすい環境の整備を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	「あいちの離島」公式SNS (Facebook、Instagram、YouTube、note) において、離島地域の観光情報について情報発信を行いました。	県
3島	愛知県公式観光ウェブサイト「Aichi Now」において、離島地域の観光情報について情報発信を行いました。	県
佐久島	佐久島公式ホームページを運営し、佐久島の観光や佐久島での暮らしをPRしました。	市町等
佐久島	島を楽しんで巡る島のウォーキングや、参加者各々のオリジナルの作品を製作できるワークショップ等を開催しました。 (「佐久島歩け歩け海原三里」)	市町等

○漁業関係者との協力による漁業体験や自然との触れ合い、歴史学習など、地域資源の着地型観光プログラム化を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
日間賀島	日間賀島観光協会では、4月から10月にタコのつかみどり、キス網魚、干物づくり、漁船クルージングなどの漁業体験プログラムを実施しました。	市町等
日間賀島	日間賀島観光協会では、ゴールデンウィーク期間中に、小学生を対象として昼間はシェルアート、トランポリン、ハンドクラフトを、夜間にはビーチファイヤーを実施しました。	市町等
日間賀島	日間賀島観光協会では、夏休み期間中に、小学生を対象として昼間はちびっ子ゲームランド、シュノーケリング、クラブフィッシング、シーカヤック、ミニサーフスクール、ハンドクラフトを、夜間にはビーチファイヤーを実施しました。	市町等

○佐久島では現代アートをテーマとした様々なイベントや展示会が年間を通して開催されるなど、文化的な島づくりを目指した活動が行われていることから、これらの活動を生かした観光を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	「あいちの離島」公式SNS (Facebook、Instagram、YouTube、note) において、佐久島のアート作品やイベント等について情報発信を行いました。	県
佐久島	愛知県公式観光ウェブサイト「Aichi Now」において、島内のアート作品を巡るモデルコースを掲載するなど、情報発信を行いました。	県
佐久島	佐久島におけるスタンプラリーを2種類実施しました。 ○いつでもアートな島めぐり「佐久島アート・ピクニック2023」 ・アーティストが島で制作した常設展示作品を鑑賞しながら、気軽に参加できるスタンプラリー ○佐久島八十八ヶ所を巡る「佐久島弘法巡り」 ・昔から存在するレンガ造りの祀や、アーティスト、県内の大学で建築を学んだ学生が制作した祀など様々な佐久島弘法を巡るスタンプラリー	市町等
佐久島	夜空に星を探すように、地図にない作品を巡る「昼間の星」作品の正確な位置を記した地図も看板も記念のスランプもない、じっくりと迷いながらゆっくりと島歩きの楽しさを再発見してもらうための「昼間の星」巡りを実施しました。	市町等

佐久島	前回の建て替えから10年が経過した「おひるねハウス」が再建されたため、半年間2つの「おひるねハウス」が並ぶ特別な風景の展覧会「ふたつのおひるねハウス2023」を開催しました。	市町等
-----	---	-----

11 地域間交流の促進

○大都市に近接している地理的条件を生かし、都市部企業と事業者との交流を進め、地域資源を生かした新たな産業の創出等を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	島を美しくつくる会及び西三河漁業協同組合佐久島支所が協力し、アマモを増やして藻場を再生する藻場の再生活動を実施しました。活動には日本郵船株式会社、旭運輸株式会社など協力会社から企業版ふるさと納税での資金援助と活動に参加がありました。	市町等

○都市部在住者との関係強化による担い手の拡大を図るため、「知る」、「足を運ぶ」、「地域住民と関わる」、「コミュニティに参加する」など、段階に応じた地域との関係を深める取組を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	「あいちの離島関係人口持続化・深化事業」を実施し、地域の課題解決のための外部人材と地域の協働・連携に向けた取組を実施するとともに、外部人材と島民との交流イベント等を開催し、地域課題解決への意識醸成や外部人材の発掘・育成を図りました。 また、イベントの企画・出展等により、愛知の離島の認知度向上や地域課題解決に向けた取組をPRしました。	県
佐久島	島を美しくつくる会は、「三河湾の黒真珠」の景観を修復しました。また島外の人々とも協働しながら活性化を推進し、関係人口に係る交流活動を支援しました。	市町等

○地元への愛着や関心を深め、将来的なUターンや定着に結びつけるために、地元産品・企業の魅力発信やイベント開催などを通じて魅力を再発見し、愛着や関心を高めるための取組を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	「島と都市」、「島と島」をつなぐ交流イベントであるアイランダー（東京都で開催）に出展し、佐久島の魅力をPRするとともに、地域おこし協力隊の募集、移住相談を行いました。	市町等

○「産業首都あいち」といわれるように産業県のイメージが強い愛知県では、豊かな自然や伝統芸能を有している離島地域のイメージがさほど強くないため、首都圏等都市部在住者に対して、移住先や関わり先としてイメージしやすくなるよう、2021年度に策定したキービジュアルを活用した情報発信を行う。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	あいちの離島等のPRのために作成したキービジュアルを活用し、SNS広告により、首都圏に向けた情報発信を実施したほか、あいちの離島の認知度向上を図るため、魅力を発信するためのセミナーを開催しました。（全5回の連続セミナーのうち、離島関連3回）	県
佐久島	県が主催するふるさと暮らしセミナー「あいちの山里&離島暮らし」に島民が出演し、リアルな島暮らしを発信しました。	市町等

○移住希望者と住民との交流会や「ふるさと回帰支援センター」の専属相談員による情報発信・相談等を通じて、愛知三島への移住を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	「ふるさと回帰支援センター」（東京都有楽町）に移住相談窓口「愛に行こう！あいち移住・定住相談センター」を設置し、愛知県専属の相談員が、本県への移住に関する相談対応を行いました。	県
佐久島	佐久島への移住をPRするため、「佐久島で暮らす」パンフレットを印刷しました。	市町等

○空き家を地域資源として捉え、空き家の改修等による移住体験施設の整備、空き家の店舗貸出等に向けた所有者に対する啓発等、再利用が可能な空き家の利活用を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	島内の空き家を移住体験施設として活用するための整備に向けた準備を行いました。	市町等

12 自然環境の保全

○愛知三島の自然環境や生物多様性を保全・再生するため、地域環境の保全や絶滅危惧種の保護、侵略的外来種の対策を進める。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	市町村等が行う森林病虫害防除事業の実施に関する経費に対し、補助を実施しました。 松くい虫防除、樹幹注入	県
その他	藻場の再生によるブルーカーボンの拡大に向け、佐久島沿岸を含む三河湾において藻場の生育に適した環境条件の調査を実施したほか、「『ブルーカーボン』シンポジウム」を開催しました。 ブルーカーボン：アマモ等の海草等が光合成によって海域に固定する炭素のこと。CO ₂ 吸収源の新たな選択肢として注目を集めている。	県
佐久島	潮害防備・保健休養機能の維持及び景観保全のため松くい虫防除（樹幹注入）を実施しました。	市町等

佐久島	佐久島しおさい学校では、島外のボランティアとともに、藻場を再生するため、アマモの移植等の取組を実施し、「『ブルーカーボン』シンポジウム」で取組を発表しました。	市町等
佐久島	島を美しくつくる会及び西三河漁業協同組合佐久島支所が協力し、アマモを増やして藻場を再生する藻場の再生活動を実施しました。活動には日本郵船株式会社、旭運輸株式会社など協力会社から企業版ふるさと納税での資金援助と活動に参加がありました。（再掲）	市町等

○三河湾の沿岸や流域における環境再生の取組をさらに発展・定着させるため、三河湾環境再生パートナーシップ・クラブを構成する県民、NPO、企業、関係団体、教育機関、行政等が連携・協働して行う様々な活動を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ共催により「三河湾大感謝祭」を開催し、佐久島の「島を美しくつくる会」が海洋ごみの発生抑制対策事業で作成したアート作品を展示するなど、愛知三島が所在する三河湾の再生に向けた取り組みの機運の向上につながる取組を実施しました。	県
佐久島	三河湾環境再生パートナーシップ・クラブに加入する「島を美しくつくる会」が、三河湾大感謝祭に出展し、名古屋芸術大学とのコラボプロジェクト「海のごみ 島だから見えるコト！わかるコト！！」海洋ごみの発生抑制対策事業でアート作品を展示して、海ごみの啓発活動を行いました。	市町等

○生態系を含めた海洋環境の悪化や海岸機能の低下などを引き起こす漂着ごみ等への対策として、発生原因を踏まえた発生抑制のための啓発等を行うとともに、市町における漂着ごみ等の回収・処理の支援を行う。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	「愛知県海岸漂着物対策推進地域計画」で重点区域と定めた海岸（佐久島地区、篠島地区、日間賀島地区）における海岸漂着物の回収・処理事業等に対し補助を実施しました。	県
佐久島	島内外の方が参加する漂着ゴミ回収ボランティア活動を実施しました。また、不定期で大学生や小中学生が行う海岸清掃に協力しました。	市町等
佐久島	名古屋芸術大学とコラボプロジェクト「海のごみ 島だから見えるコト！わかるコト！！」を開催し、海洋ごみの発生抑制対策事業でアート作品展示で海ごみの啓発活動を行いました。また、三河湾大感謝祭、SDGs AICHI EXPO2023, アイランダー、佐久島ナビステーションで成果を報告しました。	市町等

日間賀島	住民や観光客の憩いの場となっている海水浴場等に漂着したごみ対策として、定期的に海岸清掃を実施し、海岸及び自然環境の保全に努めました。	市町等
篠島	住民や観光客の憩いの場となっている海水浴場等に漂着したごみ対策として、定期的に海岸清掃を実施し、海岸及び自然環境の保全に努めました。	市町等

13 エネルギー対策

○全国的にみても日照時間が長い特性を生かした太陽エネルギーの更なる活用や地域の未利用資源・エネルギーの利活用の推進により、地域の実情に応じた再生可能エネルギー等の導入拡大・地産地消を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	遊休農地の有効利用のため運用している宿泊滞在型農業体験施設「佐久島クライנגアルテン」の管理棟に太陽光発電用の設備を設置し、再生可能エネルギーの地産地消に努めました。	市町等

14 消防・防災対策

○南海トラフ地震等の発生が危惧されることから、地震の揺れや津波被害から住民生活や社会経済活動を守るため、住宅や建築物の耐震化の促進を始め、自然環境に配慮をしつつ、上水道、排水施設、道路、漁港、海岸等の社会インフラの耐震性強化・津波対策や土砂崩れなどの危険箇所に対し、治山・急傾斜地崩壊対策を着実に推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
篠島	津波や高潮等の浸水被害に対する安全性を確保するため、漁港内に新たに胸壁・陸間を整備しました。	県
日間賀島・篠島	市町村が早急に対処しなければならない地震防災対策事業に要する経費に対して補助をおこないました。 (消防団活動に対する支援)	県

○南海トラフ地震に関する情報に応じ、住民が適切な避難活動を取ることができるよう、地域の災害リスクの周知や防災訓練の充実などに取り組むとともに地震等の発生時に、島内の地理に詳しくない観光客等が安全かつ迅速に避難できるよう、避難経路看板等の設置により、避難誘導體制の充実を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	あいち・なごや強靱化共創センターの行政人材育成研修（選択研修）において、避難情報の判断・伝達に関する知識を深めるための研修（水害編）を実施しました。	県
その他	自主防災活動の活性化を図るため、自主防災組織リーダー研修会を実施しました。また、防災意識の高揚に積極的に取り組んでいる団体を表彰することで、地域防災力の向上を図りました。	県

佐久島	島民が適切な避難活動をとることができるよう、ハザードマップの配布や防災訓練を実施しました。また、令和3年度に設置した避難経路看板により、観光客等が安全かつ迅速に避難できるように努めました。	市町等
日間賀島 ・篠島	島民が適切な避難活動をとることができるよう、ハザードマップの配布や防災訓練を実施しました。また、平成23年度に設置した避難経路看板により、観光客等が安全かつ迅速に避難できるように努めました。	市町等

○風水害に対しては、自然との調和や利用面等に配慮した海岸保全施設の整備を着実に推進する。また、国等と連携し、ICTを活用した適時の避難情報の発信や、効果的な情報伝達により、住民や事業者の適切な行動に結びつけ、災害から命を守る社会への展開をめざす。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	市公式ライン、西尾市防災アプリを活用し、警報・注意報の周知等の情報発信を行いました。	市町等
日間賀島 ・篠島	メール配信サービスを用いて災害・気象情報等の発信を実施しました。災害対策本部設置時には、メールサービスでの情報発信と併せて町公式ホームページやX（旧Twitter）、Yahoo!くらし、ケーブルテレビのデータ放送での情報発信を実施しました。	市町等

○人家が密集し、道路も狭く、火災は大惨事に結びつく恐れがあることから、火災発生時に速やかな初期消火ができるよう、消防署員や消防団員による消火訓練等を実施することで地域防災力の向上を図るとともに、消防利水、各種消防用資機材などの充実を図る。

対象地域	事業概要	実施主体																																	
日間賀島 ・篠島	市町村が実施する消防団活動支援事業について、財政支援を実施しました。（南海トラフ地震等対策事業費補助金、南知多町を含む33市町村に補助）	県																																	
日間賀島 ・篠島	消防団を対象として、小型動力ポンプ付積載車及び多機能型ポンプ自動車といった消防活動に必要な資器材等の整備に係る財政支援を実施しました。 離島（日間賀島・篠島）に係る実績（資機材） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日間賀島</th> <th>篠島</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命胴衣</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アポロキャップ</td> <td>1</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>雨合羽</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>安全靴</td> <td>1</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>投光器</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ポータブル発電機</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ポンプホース</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>消火栓格納箱</td> <td>-</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>消火栓ホース(65mm)</td> <td>4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>小型ポンプ</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		日間賀島	篠島	救命胴衣	3	3	アポロキャップ	1	9	雨合羽	3	-	安全靴	1	9	投光器	1	-	ポータブル発電機	1	-	ポンプホース	6	3	消火栓格納箱	-	4	消火栓ホース(65mm)	4	-	小型ポンプ	1	-	県
	日間賀島	篠島																																	
救命胴衣	3	3																																	
アポロキャップ	1	9																																	
雨合羽	3	-																																	
安全靴	1	9																																	
投光器	1	-																																	
ポータブル発電機	1	-																																	
ポンプホース	6	3																																	
消火栓格納箱	-	4																																	
消火栓ホース(65mm)	4	-																																	
小型ポンプ	1	-																																	
佐久島	佐久島分団に、軽くて取り扱い易い50mmホース及びガンタイプノズルを新たに配備し、西尾市消防本部佐久島分遣所職員による指導で、迅速かつ効果的な消火活動ができるよう訓練を実施しました。	市町等																																	

日間賀島	第5分団（日間賀島）において火災対応訓練を実施するとともに、救命胴衣や小型動力ポンプなどの消防資機材を新たに配備しました。	市町等
篠島	第4分団（篠島）において防災訓練を実施するとともに、蓄電池や消防広報車などの消防資機材を新たに配備しました。	市町等

○防風、防潮機能などに重要な役割を持つ松林を松くい虫の被害から守るため、森林病虫害防除事業等による対策を推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	市町村等が行う森林病虫害防除事業の実施に関する経費に対し補助を実施しました。 松くい虫防除、樹幹注入（再掲）	県
佐久島	潮害防備・保健休養機能の維持及び景観保全のため松くい虫防除（樹幹注入）を実施しました。（再掲）	市町等

15 人材の確保・育成

○佐久島の「島を美しくつくる会」、日間賀島の「日間賀島まちづくり協議会」、篠島の「篠島まちづくり会」などの地域活性化に取り組む活動を支援するとともに、他の離島地域との交流や都市部企業及び大学との連携、地域おこし協力隊による活動の支援など、多様な形で振興に寄与する人材の創出を図る。

対象地域	事業概要	実施主体
佐久島	地域おこし協力隊を採用し、農業漁業の応援、観光のPR活動、自然環境の維持、島民の生活支援などの各種地域協力をしながら、定住に繋げていく活動を行いました。（2023年度任用隊員数：3名）	市町等
佐久島	人間環境大学と包括連携協定を締結し、多様な分野で連携協力を進めました。	市町等

○農業と他の仕事を組み合わせた働き方などの多様なライフスタイルを普及し、移住・定住を促進する。

対象地域	事業概要	実施主体
その他	農業とほかの仕事を組み合わせた働き方である半農半Xについて、相談会、セミナー及び志向者を対象とした現地見学会・市町村等を交えた意見交換会を開催しました。	県

16 離島の振興に関するその他の事項

○安全安心で将来に渡って暮らし続けることができる地域づくりを進めるためには、市町の行財政基盤が安定していることが重要であるため、市町の行財政基盤が持続的に安定するよう支援を行う。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	市町村行政に対する支援の一つとして、県職員を派遣しました。（西尾市、南知多町へ派遣）	県

○地域に出向き、住民の方の声をしっかりと聞いて、多岐にわたる愛知三島の課題に対して、部門を超えて横断的に連携することで、住民目線の実効性のある施策を立案するとともに、愛知県離島振興計画に位置付けた施策を積極的に推進する。

対象地域	事業概要	実施主体
3島	総務局において、庁内関係局や市町と連携し、愛知県離島振興計画に位置づけられた施策を展開するなど、愛知三島の課題解決や振興に資する取組を実施しました。	県
佐久島	佐久島振興課を設置し、部門を超えて横断する問題の調整・解決を図ったほか、愛知県離島振興計画に関連する事業の実施や佐久島の振興に関する取組を実施しました。	市町等